

米沢有為会
#文化大学
第37回 ご案内
(令和6年度第2回)

オンライン講演会

令和6年
12月15日(日)
15~17時 開催

◇講師◇ 米沢有為会第16代会長

平山 英三 (ひらやま・えいぞう) さん

昭和21(1946)年4月 米沢市生まれ
米沢興譲館高校卒業、東北大学法学部卒業
昭和45(1970)年4月 人事院採用
(大蔵省主計局、総理府人事局出向を経て)
平成13(2001)年1月 人事院総務局長
平成16(2004)年1月 退職
平成16(2004)年2月
国家公務員共済組合連合会常務理事
令和3(2020)年6月~現在
米沢有為会代表理事・会長



◇演題◇

転機を迎えた米沢有為会の育英事業

<講演要旨>

米沢有為会が公益社団法人に移行して11年になります。

この間、米沢有為会はどのように変化したのでしょうか。

振り返ると、少子高齢化を背景に米沢有為会の育英事業の二本柱である学生寮と奨学金は、共に厳しい状況になっています。創立130周年活動ビジョン5か年計画で重点事項として取り組んだ東京寮への女子学生受入れの課題については、理事会はじめ多くの努力を傾注しましたが、その検討を断念せざるを得ませんでした。

それらの経緯と今後の取り組みについて、財政状況の分析も含みながらお聞きいただき、今後の育英事業のあり方を考える機会にさせていただければ幸いです。